

信用事業業務検定試験問題

第52回 農業融資財務分析基礎

2023年2月4日 実施

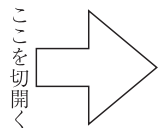
ご注意(試験開始前によく読んでください)

1. 答案を作成する前に、この冊子の裏表紙に印刷してある「**答案作成上のご注意**」をよく読んでください。
2. 解答用紙に記載されている**受験番号・氏名**が正しいかどうかを確認してください。誤りがある場合は監督者に申し出てください。
3. 試験問題は、監督者の合図があってから開封してください。
4. 試験問題は、連動する通信教育講座の内容に沿って作成しています。
5. 試験問題に関しては、印刷不明瞭な点以外の質問は受け付けません。
6. 不正な行為があったときは、解答はすべて無効になります。
7. 退席の際には、解答用紙は必ず監督者に直接手渡してください。
8. 新型コロナウイルス感染症対策のため、試験時間中を含め、マスクの着用をお願いします。体調がすぐれない場合は、監督者に申し出てください。
9. そのほか、監督者の指示に従ってください。

※ 本検定試験の優秀成績者については、当社機関誌等において所属団体・氏名等を公表することとしておりますが、ご同意いただけない方は下欄に記入の上、試験終了後、本紙をミシン目に沿って切り取り監督者にご提出ください。

私は、優秀賞(最優秀賞含む)を受賞しても所属団体・氏名等の公表に同意いたしません。

都道府県名	所属団体名
受験番号	氏名



農業融資財務分析基礎

連動する通信教育講座の内容や各種規定(統一版等)に基づき解答してください。

[問1] 経営体の種類に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 個人で農業を営む者は1月1日から12月31日までの1年間の儲けを計算し、この儲けから所得税を計算して、翌年3月15日までに税務署に申告と納税を行う。
 - b. JAは、個人事業の形態である。
 - c. 法人とは、法的に人格を持った経営体をいい、その法人の代表者の名義で商売を行う。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問2] 決算書の種類と青色申告に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 青色申告の事業者は、いくつかの税金計算の特例を使うことができる。
 - b. 青色申告の事業者となるためには、帳簿を作成していれば事前に申請をする必要はない。
 - c. 実際に帳簿を作っていない場合でも、事前に申請をしていれば青色申告が取り消されることはない。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問3] 簿記のルールに関する次の記述において、正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- ・資産が(A)ときは、借方に金額を記入する。
 - ・負債が(B)ときは、貸方に金額を記入する。
 - ・収益が(C)ときは、借方に金額を記入する。
 - ・費用が(D)ときは、貸方に金額を記入する。
- (1) A 増える B 減る C 減る D 増える
(2) A 減る B 増える C 増える D 減る
(3) A 増える B 増える C 減る D 減る

[問4] 収入金額に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 掛け売りの場合、出荷、納品、検収などが終わった時点で販売されたと判断し、売上を認識する。
- (2) 農産物以外の資産について事故が生じたことにより受け取る共済金は、所得税が非課税とされる。
- (3) 出荷奨励金とは、生鮮食料品等の安定した供給の確保を図るため、卸売業者から交付を受ける奨励金のことをいい、収入金額のうち「家事消費・事業消費金額」に含める。

[問5] 棚卸しに関する次の記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 棚卸しとは、決まった時期に残っている商品の数を数える作業であり、売上原価を算定するのに必要なものである。
- (2) 農産物の場合、期首棚卸高については、その販売価格を収入にプラスする。
- (3) その年に実際にどのような農産物を棚卸ししているかは、農業所得用所得税青色申告決算書の「**㊤**収入金額の内訳」の農産物の期首棚卸高を見るとわかる。

[問6] 取得価額 350,000 円、取得時期・今年 9 月 15 日、耐用年数 7 年、償却方法・定額法の場合の耕うん機について、1 年目の未償却残高と 2 年目の未償却残高の正しい組み合わせを1つ選びなさい(耐用年数 7 年の定額法償却率は 0.143)。なお、減価償却費の計算で小数点以下の端数が生じた場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 1 年目 337,487 円 2 年目 287,437 円
- (2) 1 年目 333,316 円 2 年目 283,266 円
- (3) 1 年目 333,316 円 2 年目 50,050 円

[問7] 個人事業主が令和 3 年 6 月 10 日にトラクター(法定耐用年数 7 年)を 1,800,000 円で購入した場合の令和 4 年中の減価償却費として正しいものを1つ選びなさい。なお、年の途中での除却・売却・休止はないものとし、償却の方法は定率法、耐用年数 7 年の償却率は 0.286 とする。また、減価償却費の計算で小数点以下の端数が発生した場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 514,800 円
- (2) 441,184 円
- (3) 428,915 円

[問 8] 減価償却に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

なお、(1)～(3)を購入した者は青色申告の事業者である。

- (1) 固定資産を事業用と家事用で兼用している場合、減価償却費として経費にできるのは、事業に使っている割合だけである。
- (2) 割増(特例)償却費とは、特例により、一定の資産について、1年目の減価償却費を多めに計上することができる場合の、その特例による償却費のことである。
- (3) 青色申告の事業者が取得した取得価額が20万円未満の固定資産は、3年間で1/3ずつ減価償却することができるが、3年後に未償却残高として1円を残す必要がある。

[問 9] 修繕費に関する次の記述について、明らかに修繕費と認められるものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、それぞれの支払金額は固定資産の前期末取得価額の10%相当額を超えているものとする。

- (1) 300,000円を支払い、現に使用している土地の水はけを良くするために碎石を敷設した。
- (2) 1,500,000円を支払い、倉庫を豚舎に改造した。
- (3) 1,000,000円を支払い、3階建ての建物に避難階段を取り付けた。

[問 10] 人件費に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 白色申告の場合、専従者に対する給与は経費にできないが、給与があってもなくても、一人につき50万円(本人の配偶者である場合は86万円)を経費にすることができる。
- (2) 青色事業専従者の要件の1つである「生計が一緒である18歳以上の家族」の年齢は、その年の12月31日現在で判定する。
- (3) 青色事業専従者の要件の1つに、「その年を通じて6月を超える期間、その事業に専ら従事していること」がある。

[問 11] 次のうち、最大65万円の青色申告特別控除額を受けられる事業者に該当するものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 複式簿記で帳簿を作成し、貸借対照表と損益計算書を添付した確定申告書を自宅からe-Taxで提出している。
 - b. 複式簿記で帳簿を作成し、貸借対照表と損益計算書を添付した確定申告書を税務署に書面で提出している。
 - c. 単式簿記で帳簿を作成し、損益計算書を添付した確定申告書を税務署に提出している。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問12] 肉用牛の特例に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 年間の売却頭数が500頭以下であることが、適用要件の1つとされている。
- b. 青色申告を選択していることが、適用要件の1つとされている。
- c. 肉用牛を、家畜市場、中央卸売市場などで売却していることが、適用要件の1つとされている。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問13] 売掛金と貸倒引当金に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 計算した貸倒引当金は、負債・資本の部の貸倒引当金の欄に記載し、売掛金等の貸倒れリスクを表示する。
- b. 貸倒引当金は、その年の12月31日時点における「売掛金、未収金、貸付金の残高の合計×5.0%」の金額を限度として設定できる。
- c. 貸倒引当金は、白色申告の事業者にも認められている。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問14] 固定資産に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 固定資産の種類ごとに、年末までの減価償却費を控除した未償却残高を貸借対照表に記載することで、まだ経費になっていない固定資産がどれだけあるかを表す。
- b. ソフトウェアは、無形固定資産、かつ減価償却資産である。
- c. 取得価額10万円以上、かつ使用可能期間が1年以上の農耕具は、経費ではなく固定資産になる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 15] 次の事業主勘定を使った a. ～ c. の仕訳のうち、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

a. 個人用と事業用(負担割合 5 : 5)の電話料金合計 10,000 円が、事業用の普通預金から引き落とされた。

(借方)事業主貸 5,000 円 (貸方)普通預金 10,000 円

(借方)通信費 5,000 円

b. 個人用の普通預金 10,000 円を、事業用の現金補給のために引き出した。

(借方)事業主借 10,000 円 (貸方)現金 10,000 円

c. 事業用の現金 10,000 円を、プライベートな飲食に使った。

(借方)事業主貸 10,000 円 (貸方)現金 10,000 円

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 16] 所得区分に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

a. 事故により、自身のケガや入院を補償する保険金を受け取った場合、所得税は非課税とされている。

b. 生命保険の一時金や損害保険の満期返戻金は、一時所得に該当する。

c. 災害により、農産物の収益を補償する保険金を受け取った場合、その保険金は農産物の売上代金とみなして、農業所得の収入金額に含める。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 17] 各種所得の金額が下記のとおりである場合、損益通算後の所得金額として正しいものを1つ選びなさい。

<各種所得>

給与所得 180 不動産所得 250

事業(農業)所得△ 50 雑所得△ 20

(1) 180

(2) 360

(3) 380

個人農家の下記資料を基に、[問 18] ～[問 22] に答えなさい。

収入金額	販売金額	8,200,000
	農産物の期首棚卸高	240,000
	農産物の期末棚卸高	210,000
	小 計	(①)
必要経費	租税公課	100,000
	種苗費	210,000
	肥料費	290,000
	農具費	93,000
	農薬・衛生費	250,000
	減価償却費	120,000
	利子割引料	15,000
	雑 費	210,000
	小 計	1,288,000
差引金額	(?)	
貸倒引当金 繰戻額	55,000	
専従者給与	2,902,500	
貸倒引当金 繰入額	(②)	
青色申告特別控除額	550,000	
所得金額	3,435,000	

資 産			負債・資本		
科 目	1月1日	12月31日	科 目	1月1日	12月31日
現 金	250,000	280,000	借入金	1,265,000	525,500
普通預金	1,380,000	1,050,000			
売掛金	1,000,000	900,000	貸倒引当金	55,000	49,500
農産物	(③)	(?)			
農機具等	830,000	750,000	事業主借		0
			元入金	2,380,000	2,380,000
事業主貸		3,750,000	(?)		(④)
合 計	3,700,000	6,940,000	合 計	3,700,000	(?)

[問 18] ①に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 7,750,000
- (2) 8,170,000
- (3) 8,230,000

[問 19] ②に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 0
- (2) 49,500
- (3) 55,000

[問 20] ③に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 30,000
- (2) 210,000
- (3) 240,000

[問 21] ④に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 3,435,000
- (2) 3,985,000
- (3) 4,034,500

[問 22] この個人農家の決算書の分析として、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 専従者給与として2,902,500円が計上されているので、事業主本人と生計が一緒である配偶者その他の親族への給与は2,902,500円である。
 - b. 預金対借入金比率を見ると、この個人農家の財務状態は前年に比べて悪化していると考えられる。
 - c. 事業主貸として3,750,000円が計上されているので、この金額が家計から事業に移っているといえる。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

農業法人の下記資料を基に、[問 23] ～[問 28] に答えなさい。

貸借対照表
(令和 4 年 3 月 31 日時点) (単位：円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【2,800,000】	【流動負債】	【1,350,000】
現金預金	1,255,000	買掛金	620,000
(①)	1,000,000	未払金	430,000
農産物等	320,000	(②)	140,000
仕掛品	280,000	未払法人税等	160,000
貸倒引当金	△55,000		
【固定資産】	【10,850,000】	【固定負債】	【1,750,000】
(有形固定資産)	(10,850,000)	長期借入金	1,750,000
建 物	1,900,000		
農機具	650,000	負債の部 合計	3,100,000
果樹・牛馬等	370,000		
育成仮勘定	630,000	純資産の部	
土 地	7,300,000	【資本金】	【3,000,000】
		【利益剰余金】	【7,550,000】
		繰越利益	7,550,000
		純資産の部 合計	10,550,000
資産の部 合計	13,650,000	負債・純資産 合計	13,650,000

損益計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日) (単位：円)

【売上高】		10,500,000
【売上原価】		
期首農産物棚卸高	270,000	
当期農業原価	<u>6,080,000</u>	
合計	(?)	
期末農産物棚卸高	<u>310,000</u>	<u>6,040,000</u>
売上総利益		(③)
【販売費及び一般管理費】		<u>3,750,000</u>
営業利益		710,000
【営業外収益】		
貸倒引当金戻入	55,000	
雑収入	<u>65,000</u>	120,000
【営業外費用】		
支払利息	<u>60,000</u>	<u>60,000</u>
(④) 利益		770,000
税引前当期純利益		770,000
法人税，住民税及び事業税		<u>275,000</u>
当期純利益		<u><u>495,000</u></u>

株主資本等変動計算書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日) (単位：円)

	資本金	資本準備金	利益剰余金		純資産合計
			利益準備金	繰越利益	
当期首残高	3,000,000	0	0	(⑤)	(?)
当期変動額					
剰余金の配当					
当期純利益				495,000	495,000
当期変動額合計	0	0	0	495,000	495,000
当期末残高	3,000,000	0	0	(?)	10,550,000

[問 23] ①②に当てはまる語句として、正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- (1) ①預り金 ②売掛金
- (2) ①売掛金 ②預り金
- (3) ①預り金 ②借入金

[問 24] ③に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 3,840,000
- (2) 4,380,000
- (3) 4,460,000

[問 25] ④に当てはまる語句として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 経常
- (2) 特別
- (3) その他

[問 26] ⑤に当てはまる金額として、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 7,055,000
- (2) 7,550,000
- (3) 10,550,000

[問 27] 売上総利益率として、正しいものを1つ選びなさい(小数第2位を四捨五入)。

- (1) 27.3%
- (2) 41.7%
- (3) 42.5%

[問 28] 自己資本比率として、正しいものを1つ選びなさい(小数第2位を四捨五入)。

- (1) 22.0%
- (2) 55.3%
- (3) 77.3%

[問 29] 労働分配率の計算式として、正しい組み合わせを1つ選びなさい。

労働分配率 = (A) / (B) × 100 (%)

- (1) A 人件費 B 従業員数
- (2) A 付加価値額 B 従業員数
- (3) A 人件費 B 付加価値額

[問 30] 各種財務指標による分析に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 生産性分析における付加価値の計算方法のうち、加算法は「付加価値額＝営業利益＋人件費＋賃借料＋租税公課」と計算する。
 - b. 流動比率は、現預金と1年以内に現金化できる資産で、1年以内に返済が必要な負債を支払う能力を確認する指標であり、100%以下が理想といわれている。
 - c. 総資本経常利益率は、「経常利益率×総資本回転率」で表される。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問 31] 資金繰りでよく出てくる言葉である「勘定合って銭足らず」に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 農業における収入金額の計算は販売基準でカウントするため、現金の裏付けはない。
 - b. 信用経済のもとでは、原材料を購入したり、商品を仕入れたりした場合の決済方法は、現金決済が普通である。
 - c. 「勘定合って銭足らず」における「勘定」とはお金のことを指し、「銭」とは利益(所得)を指す。
- (1) 1つ
(2) 2つ
(3) 3つ

[問 32] 「勘定合って銭足らず」に関する次の記述について、営業の過程で資金が不足しないものを、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、各記述はそれぞれ独立したものであり、この記述のほかに取引はないものとする。また、令和4年9月15日取引開始前の現預金残高は0円である。

- (1) 令和4年9月15日に商品18,000円を掛けで仕入れ(決済日同年11月30日)、この商品を同年11月10日に25,000円で掛け売りした(決済日同年12月28日)。
- (2) 令和4年9月15日に商品20,000円を掛けで仕入れ(決済日同年10月28日)、この商品を同年10月20日に27,000円で現金販売した。
- (3) 令和4年9月15日に商品16,000円を掛けで仕入れ(決済日同年10月28日)、この商品を同年10月20日に22,000円で掛け売りした(決済日同年11月30日)。

〔問 33〕 損益計算と収支計算に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 商品を現金で仕入れ、この商品を掛けで販売した場合、損益計算と収支計算は一致せず、「勘定合って銭足らず」の状態になる。
- b. 前期から繰り越された未販売農産物が17,000円(販売価格)、当期末に15,000円(販売価格)の未販売農産物が発生している。このとき前期の未販売農産物を含めた当期の実際の売上が240,000円だった場合の当期利益は、238,000円となる。なお、売上原価については考慮しなくてよい。
- c. 期末に未販売農産物が50,000円(販売価格)発生していた場合、収支計算上50,000円のプラスとなる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

〔問 34〕 次の①～⑥の取引を行った結果、現預金の月末残高として正しいものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい(現預金の月初残高700,000円とする)。

- ① 商品を75,000円で仕入れ、代金は掛けとした。
- ② 商品を110,000円で売り上げ、代金は掛けとした。
- ③ ②の掛け代金のうち、80,000円を手形60,000円と現金20,000円で受け取った。
- ④ ③で受け取った受取手形が決済され、普通預金に入金された。
- ⑤ 以前振り出していた支払手形75,000円が決済され、当座預金から引き落とされた。
- ⑥ 月次決算において、減価償却費45,000円を計上した。

- (1) 5,000円
- (2) 660,000円
- (3) 705,000円

[問 35] 仕入と売上原価に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、本問に記載のない事項は一切考慮しなくてよい。

- a. 期首の在庫(すべて当期に販売)の金額よりも、期末の在庫の金額が小さい場合は資金が増加する。
- b. 仕入れたモノのうち、売れ残っている部分は売上原価にならない。
- c. 期首棚卸高 14,000 円、当期仕入高 19,000 円、期末棚卸高 7,000 円、原価値入率(※)は期を通して 30%で一定であった場合、資金は 14,800 円増加する。なお、売上および仕入はすべて現金で決済されるものとする。
(※)「原価値入率 = (売上高 - 売上原価) ÷ 売上原価」とする。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 36] 在庫に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 農産物に適用される収穫基準では、在庫(未販売農産物)が発生した場合には、売上原価(費用)から除かれるのではなく、収入金額に加算することで調整される。
- b. 仕入れた商品が売れ残った場合、(仕入 - 売上原価)に相当する在庫が減ることになる。
- c. 資金繰りの観点から在庫は非常に重要であるが、不良化や陳腐化の発生は資金繰りにはあまり影響しない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 37] 経費に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 年末に機械の修繕をして発生した経費の支払いが翌年になる場合、この経費の計上は経費支出に先行する。
- b. 種苗費、種付料、素畜費、肥料、農薬などのうち育成中の果樹や牛馬に関するものがある場合は、それらは経費として計上する。
- c. 貸倒引当金は経費の計上が先で実際の支出が後となり、貸倒引当金の繰入れは減価償却費と同様でお金の支出が伴わない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 38] 次の①～④の取引で利益と収支が一致するのは、②の取引から何か月後か、正しいものを1つ選びなさい。

- ① 商品 20,000 円を掛けて仕入れた。
 - ② ①の商品を1か月後に27,000円で掛け売りした。
 - ③ ①の買掛金は、仕入れてから1か月後に2か月サイトの手形で支払った。
 - ④ ②の売掛金は、売り上げてから1.5か月後に2か月サイトの手形で回収した。
- (1) 2.5か月後
 - (2) 3.5か月後
 - (3) 4.5か月後

[問 39] 仕入支出と売上収入に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 商品を仕入れてから売り上げて、お金を回収するまでのプロセス(手形を使う場合)は、次のとおりである。
仕入→在庫→売上→受取手形→売掛金→現金収入
 - b. 売掛金のサイト、受取手形のサイトが長ければ長いほど、お金が不足する期間は長くなるが、在庫期間の長さは、お金が不足する期間に影響しない。
 - c. 次の取引で、買掛金を仕入時より1か月後に2か月のサイトの支払手形で支払ったら、お金は不足しない。
 - ① 商品を掛けて仕入れた。
 - ② 仕入から1か月後、その商品を掛け売りした。
 - ③ 掛け売りから2か月後、売掛金を現金回収した。
- (1) 1つ
 - (2) 2つ
 - (3) 3つ

[問 40] 資金繰りに関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. いつも資金繰りに追われているビジネススタイルは、資金全体の運用と調達
のバランス(財務体質)を改善しない限り、いつまでたっても資金繰りは楽にな
らない。
- b. お金が余りそうなときに、そのお金の有利な運用を考えることも、資金繰り
に該当する。
- c. ある時点でお金の「出」が「入り」を上回ると予想された場合、「出」を遅
らせたり「入り」である入金を早めることにより「入り」を「出」より上回ら
せることもできる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 41] 資金繰りを考えるうえで考慮される現金増減の法則に関する次の記述に
ついて、現金の減少として捉えるものはいくつあるか、(1)～(3)の中から
1つ選びなさい。

- a. 売掛金が増加した。
- b. 受取手形が減少した。
- c. 商品が増加した。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 42] 個人事業主の貸借対照表に関する次の記述について、正しいものを1つ
選びなさい。

- (1) 売掛金，受取手形，農産物等が増加するということは，お金の運用先が増え，
手元の現金も増加するということを意味する。
- (2) 農機具，前払金，預り金は，いずれも資産の部に表示される。
- (3) 貸借対照表の元入金は，事業主自身が投下したお金や，これまでの儲けのう
ち内部に留保してきた利益から成っている。

[問 43] 個人事業主の貸借対照表に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 事業主貸は「事業主への貸し」と捉えられ、事業主借は「事業主からの借り」と捉えられるが、両者とも最終的には元入金に集約されることになる。
- b. 借入金他人資本に該当するため、「事業主からの借り」である事業主借は他人資本に該当する。
- c. 流動資産とは短期間にお金になる資産、固定資産とはお金になるのに長い時間がかかる資産といえる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 44] 資金貸借対照表に関する次の記述のうち、固定資金の調達に該当するものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 元入金
- b. 普通預金
- c. 短期借入金

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 45] 固定資金、流動資金の運用と調達について、資金繰りの観点で望ましいと考えられる関係を(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、不等号(「<」「>」)は、貸借対照表の残高の多寡を表している。

- (1) 流動資金の運用 < 流動資金の調達
- (2) 固定資金の運用 < 固定資金の調達
- (3) 固定資金の運用 > 固定資金の調達

[問 46] 設備資金の調達と計画に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 設備投資を借入金により調達する場合は、長期借入金で行うべきである。
- b. 「固定資産の購入金額 > 元入金」である限り、固定資金が不足することはない。
- c. 設備資金に充てる固定資金の不足解消のためにゴルフ会員権を売却し、その売却資金を充当するのは資金不足解消の手立てとなりうる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 47] 運転資金に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 営業運転資金の不足資金を調達する場合、調達方法を考える前に、資金不足の原因を追究することが重要である。
- (2) 営業運転資金とは、そのビジネスの営業に直接関係のある資金の運用金額が、その調達金額よりも大きくなっている場合の、その不足資金をいう。
- (3) 運転資金は「流動資産－流動負債」で表されるが、未収収益と前受収益はどちらも流動資産に該当する。

[問 48] 営業運転資金に関する下記の図の説明について、誤っているものを1つ選びなさい。

売掛金 1,450,000 円	買掛金 650,000 円
	棚卸資産 300,000 円

- (1) 売掛金・棚卸資産の合計と、買掛金との差額は営業運転資金の不足分であるから、何らかの方法で調達しなければならない。
- (2) 売掛金 1,450,000 円のうち、1,000,000 円分を現金販売できていれば、営業運転資金が不足することはなかった。
- (3) 売掛金 1,450,000 円のうち、1,000,000 円分が手形で回収されても、営業運転資金は何らの変化もない。

[問 49] 流動資金の運用と調達に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 当座貸越とは、金融機関と当座貸越契約を結び、たとえ口座の残高がマイナスになっても、一定金額までは引き出しも資金決済もできるという制度である。
- (2) 当座貸越は一度契約をしていれば、限度額までは自由に借りられるうえに、金融機関の審査が他の調達方法に比べて緩やかであるというメリットがある。
- (3) 金利 2% で 300 万円の借入れをした場合の 1 年間の支払利息は、粗利益率 20% のビジネスの場合では売上高 30 万円分の利益に相当する。

〔問 50〕 売上債権管理，在庫管理に関する次の記述について，正しいものはいくつあるか，(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 売上債権管理表は，代金の回収状況を把握し，延滞がないかどうかを確認するのに便利なツールである。
- b. 常時必要な農薬や肥料を豊富に手元に置いておくことは，資金繰りの観点では好ましくない。
- c. 売上債権管理の前提として，締め日，期日，支払方法，手形のサイトなど得意先との取引条件を明確にしないことが重要である。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

答案作成上のご注意

① 所持品

受験票・鉛筆(HB)・消しゴム・電卓1台(ただし、金融計算・関数・メモ機能付を除く)

② 解答用紙の記入方法

- (1) 受験票の受験番号・氏名が解答用紙の受験番号・氏名と一致していることを確認のうえ、解答用紙の氏名欄にカタカナ名を記入してください。
- (2) コンピューターの印字がない白地の解答用紙を使用する場合は、受験票記載の受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入してください。
- (3) 解答用紙を折りまげたり、破ったりしないでください。また、解答用紙が著しくよごれたときは、監督者に申し出て新しい(白地の)解答用紙と取りかえてください。その際は、受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入のうえ、受験番号も忘れずにマークしてください。

③ マークの記入方法

この試験は、マーク・シート方式です。

- (1) 正しいマーク例 ● はみださないよう鉛筆で塗りつぶしてください。
- (2) 誤ったマーク例 ① ② ⊗ ⊙ 0
- (3) 訂正方法
消しゴムで跡が残らないようきれいに消してください。
消し方が不完全な場合には二重解答となり採点されません。

④ 本試験の正解は2023年2月9日(木)を目途に次のインターネットサイトに掲示いたします。<https://www.nc-academy-answer.net/>

アクセスする際は、上記URLを直接入力するか、右記二次元バーコードを読み取りして、ダイレクトにアクセスしてください。



(株)農林中金アカデミーのトップページからアクセスすると、アクセス集中によって長時間待たされる、あるいは操作が停止することになりますので控えてください。



株式会社 農林中金アカデミー

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-11 アグリスクエア新宿9階
TEL 03-6457-8806 (代表)